I·O DATA

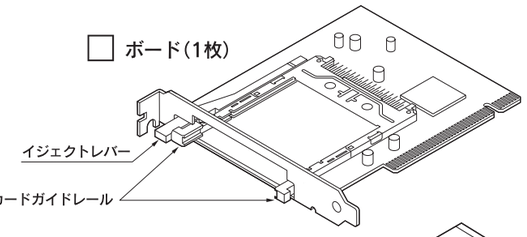
WN-OP/PCI
取扱説明書

122324-02

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

1 内容物を確認する

- ☐ ハードウェア保証書
- ☑ WN-OP/PCI 取扱説明書（本書）
- ☐ ボード（1枚）



2 取り付ける

❶ パソコンと周辺機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

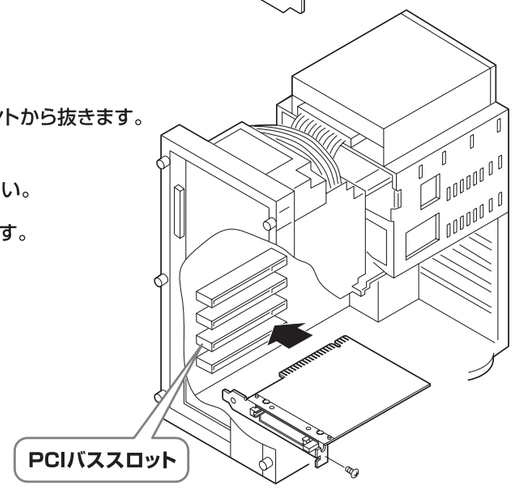
❷ パソコンのカバーを取り外します。
取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

❸ 空いているPCIバススロットのスロットカバーを取り外します。

❹ PCIバススロットに本製品を取り付けます。
本製品がPCIバススロットの奥まで差し込まれることを確認しながら押し込みます。
ご使用のパソコンによっては、
本製品の部品面を下に向けて差し込む場合や
本製品を垂直に差し込む場合などがあります。

❺ スロットカバー用のネジを取り付けます。

❻ パソコンのカバーを元に戻し、電源ケーブルを接続します。



注意 差し込みにくい場合、
無理に取り付けないでください。
故障の原因になります。

3 インストールする

● Windows XP/2000の場合

パソコンの電源を入れると自動的にインストールされます。
以下の方法で、正常に認識されていることをご確認ください。

❶ [スタート]⇒[マイコンピュータ]を右クリックし、
表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
（Windows 2000の場合は、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。）

❷ [ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

❸ [PCMCIAアダプタ]の下に、[Ricoh R/RL/RT…]が表示されていることをご確認ください。
表示されていないときは、再度取り付けをご確認ください。

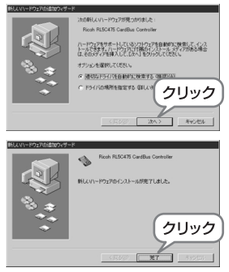
● Windows Meの場合

❶ パソコンの電源を入れます。

❷ 右の画面が表示されますので、そのまま[次へ]ボタンをクリックします。
⇒インストールされます。

❸ [完了]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。

❹ 再起動後、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。



❺ [PCMCIAアダプタ]の下に、[Ricoh RL5C475…]が表示されていることをご確認ください。
表示されていないときは、再度取り付けをご確認ください。

● Windows 98（Second Edition 含む）の場合

❶ パソコンの電源を入れます。

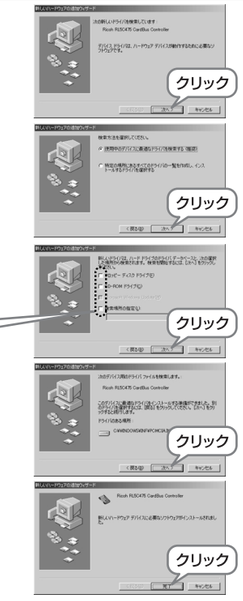
❷ 右の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

❸ そのまま[次へ]ボタンをクリックします。

❹ すべてのチェックを外して、[次へ]ボタンをクリックします。

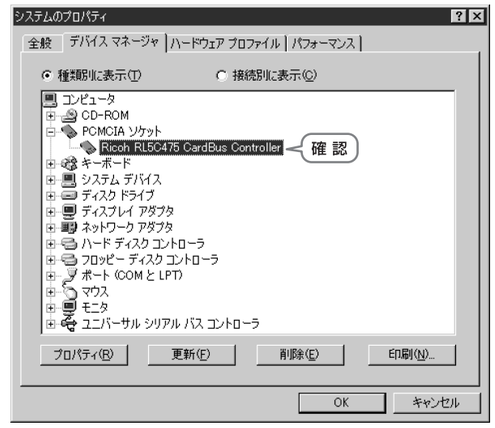
❺ [次へ]ボタンをクリックします。

❻ [完了]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。



❼ 再起動後、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。

❽ [PCMCIAアダプタ]の下に、[Ricoh RL5C475…]が表示されていることをご確認ください。
表示されていないときは、再度取り付けをご確認ください。

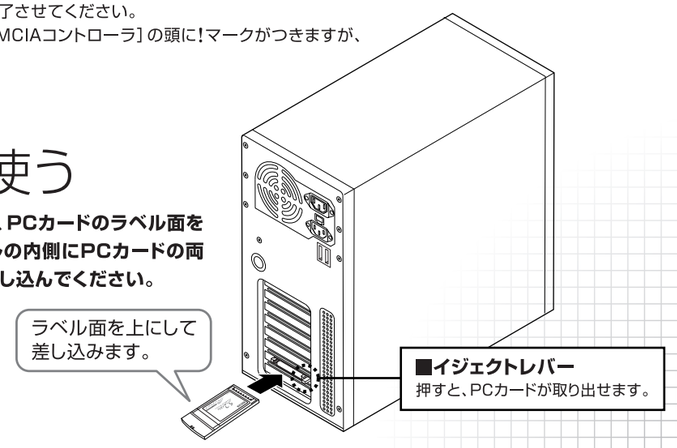


※環境によっては、「PCカード（PCMCIA）ウィザードへようこそ」という画面が表示されます。
その場合は画面の指示に従い、ウィザードを完了させてください。
※Windows 98の場合、[PCICまたは互換PCMCIAコントローラ]の頭に！マークがつきますが、動作に問題はありません。

4 PCカードを使う

イジェクトレバーが右側にある状態の場合、PCカードのラベル面を上にして、本製品のPCカードガイドレールの内側にPCカードの両端が沿っていることを確認し、スロットに差し込んでください。

※PCカードのインストール方法については、
各取扱説明書をご覧ください。



動作環境／仕様

■対応機種…PCIバススロット2.1以上を搭載したPC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシン
※PCカードスロットを搭載した本体ではご利用頂けません。

■対応OS…Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98（Second Edition 含む）

■使用可能なPCカード…弊社製WN-A54/PCM、WN-A54/CB

■仕　様…対応バススロット：PCIバススロット2.1以上、対応カード：PCMCIA TypeII 準拠 CardBus PCカード、
外形寸法：121（L）mm×99（W）mm（スロットカバー含まず）、質量：約85g

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「発火注意」を表す絵表示

⊘ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

厳守 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

電源プラグを抜く 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
パソコンの電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

分解禁止 本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

発火注意 本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
接続するコネクタを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

厳守 本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

禁止 本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⚠ 注意

注意 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。

《使用時/保管時の制限》
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）
- 静電気の影響の強い場所

《使用時のみの制限》
- 保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- 製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止 本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

注意 本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

禁止 本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本製品のお問い合せ

【お問い合わせ】本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

❶ まず、弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例などを紹介しています。こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど **http://www.iodata.jp/support/**

❷ それでも解決できない場合は下記にお問い合わせください。

住　所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電　話　本社：076-260-3644・東京：03-3254-1144

受付時間　9:30～19:00／月～金曜日（祝祭日を除く）

ＦＡＸ　本社：076-260-3360・東京：03-3254-9055

インターネット　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1. ご使用の弊社製品名（WN-OP/PCI）
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな?と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、ご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
※明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下の内容を書いたもの
■返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］　■日中にご連絡できるお電話番号
■ご使用環境（機器構成、OSなど）　■故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

ユーザー登録

弊社からお客様へ連絡を差し上げる際の資料となります。ぜひご登録をお願いします。

登録方法／インターネット **http://www.iodata.jp/regist/**

株式会社アイ・オー・データ機器　2003.1.31 発行
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。